

### 3. 耐震指数 $I_s$ について

(報告書より抜粋)

別表第1

	構造耐震指標及び保有水平耐力に係る指標	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性
(1)	$I_s$ が0.3未満の場合又は $q$ が0.5未満の場合	地震の振動及び衝動に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
(2)	(1) 及び (3) 以外の場合	地震の振動及び衝動に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
(3)	$I_s$ が0.6以上のの場合で、かつ、 $q$ が1.0以上の場合	地震の振動及び衝動に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
この表において、 $I_s$ 及び $q$ は、それぞれ次の数値を表すものとする。		
$I_s$	各階の構造耐震指標	
$q$	各階の保有水平耐力に対する指標	